

購読のお申し込みは

0120-155103



Web版はこちらへ

ホームページ <https://www.jutaku-s.com>

住宅新報

ケータイはこちらから



# 住宅新報

広がる物流不動産ビジネス

## 業界横断で倉庫に可能性

第8回

イーソーコ総合研究所代表取締役 出村亜希子

様々な分野へ拡大しつつある物流不動産ビジネスですが、業界化を実現するためには、魅力の発信も大切です。より多くの人に物流不動産ビジネスを知ってもらうため、また、新たなニーズの獲得のために、広報の強化にも注力しています。

PRの実績は突出しています。これまで国立新美術館や東京国立博物館など優に500件を超える国内の主要な美術館・博物館での展覧会PRを手掛け、群を抜くノウハウと実力を持って

ITツールも積極的に導入し、現在はAIを活用した広告システムも研究中です。アイデア豊富で、これまでにないユニークなイベントや商品を企画するほか、早くから発信力・影響力の高いインフルエンサーのネットワークを組織してきました。最近ではクライアントのPRを補完する自社メディアを作ろうと別会社を立ち上げたり、展覧会

ムとの協業は楽しいです。ウィングダムのクライアン トである美術館や博物館は、倉庫を必要とすることが多くあります。これまでも、美術品を保管する倉庫からアーティストの作品制作のためのアトリエ、展示ギャラリーまで、倉庫物件の問い合わせは多くあり、物流を含めた相談も少なくありません。クリエイティブなアート分野と大空間を

なりました。当社グループは、様々な業務のシェアリングによって多能工を育成しています。広報に興味のある社員も多く、イベント運営を直に経験すること は、非常に刺激になっています。ここで得た経験は、自社の物件内覧会などのイベントにも生かせることでしょう。ウィングダムにとっても、人を多く抱えることなく効率的な運営ができますし、若い社員が入ることで活性化するなど、Win-Winの関係を築いています。まだまだ協業の種はありそうです。

## PR会社と連携しSNS広報強化

います。

今年8月にイーソーコグループに加わったウィングダムは、1988年創業の、展覧会PRや新商品・サービスの記事発表会、イベント関連の広報の実績があるPR会社です。なかでも美術館や博物館の展覧会

ウィングダムの橋川徳夫社長は落語研究会出身で、いつも明るく朗らか。最新のトレンドに敏感で、便利な

PRで培ったノウハウを企業PRに展開したりと、新しい試みにも意欲的です。私自身、学芸員の資格を持ち、美術や建築の展覧会巡りが好きなので、ウィング

持つ倉庫はとても相性が良く、倉庫の用途として一つのジャンルになりつつあるほどです。そこで展覧会PRだけでなく、倉庫の物件探しや物流のあっせんも合わせて提供できるよう、協業に取り組み始めました。

今後、ウィングダムの協力を得て、SNSを活用した新しいメディアづくりを加速することで、業界に若い「人財」を増やし、大きな飛躍につなげていきたいと考えています。



でむら・あきこ 富山県出身。奈良女子大学大学院修了。一級建築士、宅地建物取引士。不動産コンサルタント。15年よりイーソーコ総合研究所代表取締役。著書に『築古「ビル・倉庫」のリノベーション・コンバージョン計画実務資料集』(総合ユニコム)・共著



ウィングダム・橋川徳夫社長

また、人的交流として、ウィングダムの開催するPRイベントを、当社グループの若手社員も手伝うように

考えています。